



田舎だからこそできる

“ものづくり”

鋼塊は姿を変え大空へ！

九州初のJISQ9100取得
付加価値の高い航空機部品を製造



高度な技術で大型の精密部品も製造



特殊鋼鋼材の販売や機械部品加工を行っているミツワハガネ株式会社。航空機の離発着時に使われる降着装置部品の製造を始め、航空機部品製造、精密機械部品製造・組立、特殊鋼鋼材販売の3部門で業績を伸ばしてきました。

1959年、延岡市三瀬町にて一般建築用の鋼材販売を主業務とするミツワ鋼材として創業。途中経営難に陥るも、必死の販路開拓から徐々に売り上げを伸ばしてきました。しかし、大手企業の介入で価格破壊が起こり、安さ以外では評価されない日々で虚しさを感じるようになったといいます。

この状況を打破するため、特殊鋼鋼材販売から機械加工に進出した同社は、1998年にミツワハガネ株式会社に商号を改定。その後、大手メーカーから航空機部品製造の話を持ちかけられます。

「当初、田舎の鍛冶屋がわざわざリスクを背負って参入する必要があるのかという声もありましたが、鋼材の品質には自信がありましたし、付加価値を付けて人に評価される加工品の製造に挑戦したいという気持ちの方が勝っていました」と甲斐会長。

航空機部品をつくるために欠かせな



多種多様な部品を製造

ココがズゴイ！
POINT

2 point
卓越した
技術と信頼で
航空機部品を製造

航空・宇宙・防衛産業に特化した品質マネジメントシステムに関する国際規格JISQ9100を取得し、エアバスA330-340旅客機や国内外のリージョナルジェット機等に使用される降着装置の部品などを、徹底した品質管理のもとで製造しています。



航空機部品も製造

1 point
県内トップクラスの
商品の年間出荷数

特殊鋼鋼材販売
約100,000点
精密加工部品
約70,000点
航空機部品
約1,000点

常に顧客のニーズに寄り添い、小さいものから大きいものまで、多種多様な製品を販売・出荷しています。

3 point
地域社会からの
期待と評価

「宮崎県地域中核企業」「地域未来牽引企業」
「宮崎銀行ふるさと振興基金 産業開発部門」
「元気なものづくり中小企業300社」
「宮崎県中小企業大賞」などを認定および受賞しました。



「かたちのないものをカタチにする」

「かたちのないものをカタチにする」ものづくりは、「ものをつくる人」や「ものを使う人」など、様々な形で人々の夢や希望を叶え、幸せを創造する原動力となります。

宮崎県の地域中核的企業として、私たちは、これまでに培った特殊鋼鋼材に関する専門知識と卓越した製造技術を継続し、それを後世に継承するべく日々努力し、学び続けます。また、地域の皆様に愛され、貢献できる企業を目指し、より一層精進してまいります。

代表取締役社長

吉ノ蘭 順也

1975年生まれ [延岡市出身]

座右の銘「ものは見方によってすべてが変わる」。
ものは、見る角度など視点を変えることで、影や形、周りの景色までもが違って見える。捉え方を変えれば、物事の見方は変わる。

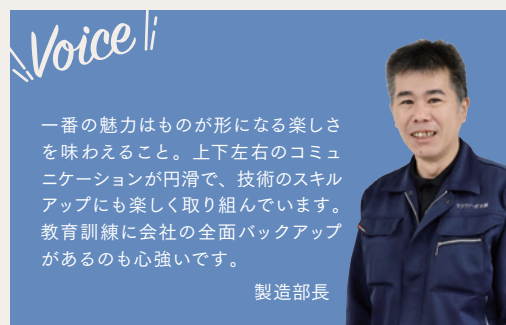
22 ミツワハガネ 株式会社
[業種] 生産用機械器具製造業

〒882-0071 延岡市天下町1213番地622
TEL.0982-23-5234 FAX.0982-23-5010

代 表：代表取締役社長 吉ノ蘭 順也
資本金：1,000万円
社員数：55名(2021年3月末現在)
創業年：1959年



<http://www.mitsuwa-hagane.co.jp/>



製造部長

Voice

一番の魅力はものが形になる楽しさを味わえること。上下左右のコミュニケーションが円滑で、技術のスキルアップにも楽しく取り組んでいます。教育訓練に会社の全面バックアップがあるのも心強いです。